



いわき農林事務所の取り組み

①「サンシャインいわき」の農業・農村の振興

いちご高設栽培(四倉町)



秋冬+夏秋ねぎで生産向上(山田町)



サンシャインいわき梨



県オリジナル品種「天のつぶ」



多面的機能増進活動



復興ほ場整備(錦・関田地区)



- 園芸作物では重点品目を対象に、施設化や作型分化、養液栽培等の先進技術の導入を進めます。水稲では多様な米づくりや集落営農の取組を進めます。
- 中山間地域では、特産品の産地化等を進めるとともに、放牧地での除染を行い、放牧等を進めます。特に、イノシシなどの鳥獣被害対策のため、電気柵の設置を進めます。
- ほ場整備が必要な地区への重点的指導・支援により、早期、事業実施に努めるとともに、生産基盤の整備を進めます。

② いわきの安全・安心な農林水産物の提供と魅力ある農山漁村の形成

放射性セシウム検査(NaIシンチレーション)



GAP(農業生産工程管理)



いわき産農産物キャンペーン



- 生産者、消費者双方の安全・安心を確保するため、米の全量全袋検査や大豆、野菜、きのこ、木材などのきめ細かなモニタリングを行い、その結果に基づき、安全性のPRに努めます。
- 生産者のGAP(法律や基準等を遵守した、農場を適切に管理していくために生産者が守るべき基準とそれを実行、記録、検証していく取組)の取得の推進に取り組みます。